



9月8日、町総合公園特設会場において、「夏気・瞬き・煌めき」をテーマに「サルタフェスタ2024」が開催されました。

オープニングでは、旭ヶ丘保育園の園児が、元気いっぱい旭太鼓を披露。森園慎実行委員長が「多くの方々にご協力いただき開催することができた。今年は、過去最高 41店舗が出店をしている。たくさんさんのステージイベントやアトラクションを用意しているので、フィナーレの花火までお楽しみください」とあいさつし、スタートしました。

管理センターでは、木工教室やモルック、ユニスコエコパークや重機体験などの多彩な催しが行われ、中でも、手作りのお化け屋敷には、順番を待つ長蛇の列ができており、あまりの怖さに泣き出す子どもたちが見られるなど大好評でした。また、ステージイベントでは、ダンスやバンドなど地元出演者のパフォーマンスに続き、県内出身のアーティスト「J・L・E」や「Land Cell」の歌声や「橘太鼓 響座」の力強い演奏で会場を盛り上げました。

祭りの締めくくりは、町出身のトランペッターで町観光大使の長友誠さんが所属するジャズバンド「JABBERLOOP」の演奏や吹奏楽部などによるコラボが行われ、会場の盛り上がりは最高潮に達しました。

フィナーレには、1500発の色とりどりの花火が打ち上げられ、夜空を彩りました。

